

事業所名 ぼんぼこはうす

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念	安心安全		
支援方針	日常生活における身の回りの行動(身辺自立)や集団生活におけるルールを学び一人一人の成長をサポートする		
営業時間	9時30分から	18時30分まで	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	構造化を意識した部屋のレイアウト…感覚過敏や肢体障がい児におけるスペースの配慮 SSTなどによる身体的・精神的・社会的訓練…SSTによる助言の元基本的スキルの獲得 食事・排泄の基本的な生活リズムを身に着ける支援…毎週1回の家庭科療育、食具の操作訓練、排泄トレーニング	
	運動・感覚	姿勢の保持…個人に合った椅子や机を使用し着席時の姿勢に気をつけ作業訓練療育の実施 季節を感じる壁画療育…様々な材料を使い指先の感覚を体験し、視覚的にも楽しめる内容 聴覚過敏児童への配慮…パーティーションで過ごしやすい環境を提供	
	認知・行動	工程表による支援…工作療育などで就労支援事業所(ぼんぼこINFINITO)と統一した手順書を使用 スケジュールの支援…絵カードタイムタイマーを使い活動スケジュールや始終・見通しを掲示 作業訓練による数量、大小、色等の認知…プットイン作業や型落としマッチング訓練による個別支援	
	言語 コミュニケーション	様々な年齢の児童との関わり…6歳～18歳の様々な年代の児童とのグループ活動を通して交流(遠足/園芸活動/家庭科実習) 絵カードによるコミュニケーションツールの獲得…言語発達遅滞者が要求や意思をストレスなく相手に伝えることができる様カードによる訓練や発音訓練を支援	
	人間関係 社会性	模倣行動の支援…複数人の遊びの中で本人が興味を持って参加する取り組みに対し支援者がプロンプトして正しいルールや遊び方を習得し社会性の発達を支援する 買い物支援…コンビニやスーパーに実際に行き、支払い方や並ぶということを経験してもらう支援 自己理解…自身の出来ること出来ないことを経験を通して実感し助けを求める手段やストロングスを伸ばすサポートを支援員の観点から支援する	
家族支援	家庭での困りごとに対する助言やサポート 延長サービス	移行支援	学校、関係機関との連携
地域支援・地域連携	地域保育園との交流 地域のスーパーへの買い物 四天王寺大学生との交流	職員の質の向上	一人一人の児童に対する担当者会議の実施 月に1回の社内研修 8委員会による安全管理の共有
主な行事等	土祝…家庭科療育 年に2回 …避難訓練 月に1回…遠足(夏季：市民プール) イベント…クリスマス会・初詣・法人祭り・花見		